

放置森林対策行動計画(前期)進捗状況

数値目標		目標値	前期実績	達成状況						達成状況	今後の方針	
項目	指標			H19	H20	H21	H22	H23	H24			
人工林 間伐実施 面積	面積	6,100ha (前期)	5,655ha	828ha	865ha	1,204ha	1,218ha	1,197ha	343ha	<ul style="list-style-type: none"> ・前期の目標に対し、約9割を超える達成率。 ・24年度以降は搬出間伐が補助事業の採択要件となるが、間伐材の搬出体制が不十分でコストが高いなどの課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・搬出間伐を進めるなど、林業の再生と持続的な経営に向けて、森林経営計画の策定を促進。 ・一方、防災など公益的機能の高度発揮が特に求められる森林は、保安林指定等による公的管理によって間伐の実施による保全を図る。 	
		4,000ha (後期)										5,700ha (前期)
うち公的関与 による 間伐実施 面積	面積	5,700ha (前期)	5,525ha	810ha	788ha	1,192ha	1,199ha	1,195ha	341ha	<ul style="list-style-type: none"> 【主な具体的取組】 ①森林機能再生重点地域の指定 ⑭路網整備や高性能林業機械導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・H25～27年度の3カ年で実施される、国の「森林・山村多面的機能発揮対策事業」を活用し、地域住民やボランティア等による竹林整備活動を支援。 ・持続的な管理を促すため、新たな用途開発(バイオコークス等)や需要者(竹刀の生産事業者等)とのマッチングによる、竹材の利用拡大に努める。 	
竹林整備 面積	面積	270ha (通期)	222ha	7ha	52ha	43ha	55ha	58ha	7ha	<ul style="list-style-type: none"> ・通期の目標に対し、前期で約8割の達成率。 ・アドプトフォレスト等のボランティア活動や、雇用対策事業の活用により、一定の竹林整備を実施。 ・しかしながら、竹林の伐採、広葉樹への転換には費用や時間を要することから容易には対策が進まない。 ・竹材の利用が進まないことも課題。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主な具体的取組】 ④アドプトフォレスト制度 ⑲竹資源の有効活用 	
森林 ボランティア 参加数 (人/年)	年間の べ 人数	15,000 (単年) [人/年]	11,303	7,418	8,274	9,864	10,449	10,729	11,303	<ul style="list-style-type: none"> ・通期目標に対し、前期で約75%の達成率。 ・山に親しむ推進月間中の森づくり活動参加者数、アドプト活動参加人数、共生の森活動参加人数が、森づくり活動の認知度向上により増加。 ・一方、ボランティア活動参加者の高齢化が問題となっており、今後さらに参加者を増やしていくうえで、若年層の参加拡大を図ることが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主な具体的取組】 ④アドプトフォレスト制度 ⑧森づくり活動講座の開催 ⑨フォレストセイバー隊の結成 	<ul style="list-style-type: none"> ・山に親しむ推進月間等を通じ、府民一人ひとりが森林の保全に関わることで、健全な森林を維持・保全することの重要性を広くPRしていく。 ・大学と連携し、森林ボランティア活動への参加を単位として認定してもらうなどの方法により、若年層の参加を促す。 ・活動を安定的・継続的なものとするため、スモールビジネス等の導入により、団体の経済的自立を促す。
間伐材 利用量 (m ³ /年)	年間 利用 量	3,000 (単年) [人/年]	6,210	1,963	1,518	2,789	5,260	5,336	6,210	<ul style="list-style-type: none"> ・間伐面積の拡大や路網整備による搬出率の向上等により、間伐材の供給力は増加傾向にある。 ・用途開発・木材加工流通施設整備により、利用量が増加傾向にある。 ・人工林が保育期から収穫期に移行しており、木材利用を一層拡大し、持続的な林業経営を促すことが必要。 ・バイオマス発電用の燃料など、木質バイオマスの需要拡大に対応することが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 【主な具体的取組】 ⑬府内産木材認証制度 ⑭路網整備や高性能林業機械導入 ⑯おおさか間伐材共同収集の日 	<ul style="list-style-type: none"> ・木材利用に関する目標値を設定して取り組んでいく。